

基本政策 1 自由な学びにより生きがいができる

【基本政策の方向性】

心豊かに暮らせるまちづくりの実現のため、市民一人ひとりが自由に学び、生きがいを実感できる“まち”を目指します。

5年後の目指す姿

「多様な学習活動に取り組むことができる」

市民一人ひとりの様々な学びの意欲に応じるにより、生きがいを感じられるよう、多様な学習活動に、主体的に取り組めることを目指します。

【数値目標】	現状値	目標値
学習により生きがいを感じていると回答した人の割合 (web アンケート)	— ⇒	70.0% (R7)

基本施策

1-1 自由に学べる学習環境の充実

ライフステージに応じた学習機会の提供や、学習情報の発信、相談体制の整備などにより、いつでも、どこでも、誰でも学べる学習環境の充実を目指します。

【KPI】	現状値	目標値
学習活動支援の満足度（市民意識調査）	45.6% (H30) ⇒	50.0% (R7)

【主な取組】 ライフステージに合わせた学習機会の充実

各ライフステージのニーズに合わせた学習機会の充実に取り組みます。

【KSF】	現状値	目標値
自分のライフステージに合った事業が行われていると感じる人の割合（web アンケート）	— ⇒	50.0% (R7)

1-2 地域資源を活かした生涯学習の推進

自然環境、産業、歴史、郷土芸能などの地域資源や、知識や経験を持つ多彩な市民を活かした生涯学習の推進を図ります。

【KPI】	現状値	目標値
人材バンクを活用して「よかった」と回答した人の割合 (web アンケート)	— ⇒	80.0% (R7)

【主な取組】 地域資源を活かした学習機会の提供

水子貝塚などの各種遺跡、獅子舞やお囃子などの郷土芸能、びん沼自然公園などの豊かな自然環境、キラリ☆ふじみを中心とした文化芸術など、本市が持つ多彩な地域資源を活用した学習機会を提供します。

【KSF】	現状値	目標値
地域の産業や資源、歴史や文化を活かした事業数	18 事業(R1) ⇒	20 事業(R7)

1-3 生涯学習を通じたコミュニティの充実

市民と地域とのつながりを深めるため、生涯学習における学習成果の発表や学び合い、市民同士の交流の機会などを通じてコミュニティの充実を図ります。

【KPI】	現状値	目標値
生涯学習を通じて「つながり」を感じている人の割合 (web アンケート)	— ⇒	70.0%

【主な取組】 学習成果の発表機会の充実

様々な生涯学習活動を通じて学んだ知識や経験、成果を発表できる機会を充実します。

【KSF】	現状値	目標値
文化祭等の参加人数	21,000 人(H30) ⇒	22,000 人(R7)

1-4 生涯学習関連施設の充実

多様化する学習形態への対応と、誰もが安全で使いやすいユニバーサルデザインに配慮した、生涯学習関連施設の充実を目指します。

【KPI】	現状値	目標値
活動できる環境に対する満足度 (web アンケート)	— ⇒	R2.9 上旬に設定予定

【主な取組】 施設の整備・機能の充実

多様化する学習活動を支援するため、公民館や交流センター、図書館などの機能の充実と計画的な施設整備に取り組みます。

【KSF】	現状値	目標値
各公民館・交流センター・コミュニティセンター・ピアザふじみ・図書館の利用者数	582,747 人/年(H30) ⇒	585,000 人/年(R7)

関連する SDGs ゴール



市民が平等かつ、公正に学ぶ機会を保障し、学びが生きがいづくりと心豊かに暮らせるまちづくりにつながるよう取り組みます。 関連ターゲット（4-2、4-3、4-5、4-7）



様々なパートナーシップを推進し、経験や知識、技術を共有し、生涯学習機会や支援等の充実に向け、協力していきます。 関連ターゲット（17-17）

関連計画等

第2次富士見市教育振興基本計画（平成30年度～令和4年度）

第3次富士見市生涯学習振興基本計画（令和3年度～令和12年度）

関連部署

自治振興部 地域文化振興課・交流センター・コミュニティセンター・ピアザふじみ

教育委員会 生涯学習課・公民館・資料館・図書館

